

みどりとともに

第 12 号

2006年1月1日

社団法人 茨城県治山林道協会
水戸市三の丸1丁目3番2号
林業会館3階



「昇陽……那珂河口」

も く じ

新年のごあいさつ	2
筑波山中腹の予防治山事業におけるコスト縮減の取り組み	3
つくば市における森林整備	4
県産材を使用した木造住宅建築に対する	5
「柱材1棟分プレゼント」事業について	
協会だより	6～7
治山林道コンクール開催・日本林道協会総会	
協会の主な動き	8



新年のごあいさつ

(社)茨城県治山林道協会 会長 飯村 精造



新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、輝かしい新春をお健やかに
お迎えのことと心からお慶び申し上げます。

日頃から、会員皆様方には治山・林道事業の推進
につきましましては、格別なご支援ご協力を賜り厚
くお礼申し上げます。

さて、わが国の経済状況は、株価の上昇など回復の兆し
が見えて来ていると言われていますが、私どもが直接関係
している森林・林業においては、まだまだ厳しい状況化に
あります。

しかしながら、国際公約である京都議定書により温室
効果ガスを削減し、地球温暖化を防止するためには、森
林の適切な整備が不可欠であり、そのためには、森林
整備の基盤である林道事業の推

進や台風・地震など自然災害から国民の生命と財産
を守り、水源のかん養や緑豊かでやすらぎを与える森
林の役割を高めるための治山事業が重要であります。

そのようなことから専門的知識・技術を有する本協
会の役割が増々重要であると思われましますので、新
しい知識・技術の向上を図り、積極的に事業の推進に
努めてまいりますので、本年も会員皆様方からのな
お一層のご理解とご協力をお願い申し上げますととも
に、新しい年が希望に満ちた年になりますことをご祈
念申し上げ、新年のあいさつと致します。

新年のごあいさつ

茨城県農林水産部長 森田 稔



新年あけましておめでとうございます。

昨年は、6月に第56回全国植樹祭を潮来市の水郷
県民の森において開催し、「森林と人との共生」の理
念の下、茨城の豊かな自然と文化を全国にアピール
するとともに、県民一人ひとりが森林の大切さを認
識し、社会全体で森林を守り育て未来に引き継いで
いこうという県民参加の森づくりの機運が高まった
記念すべき年となりました。

今年は、新たな県の総合計画がスタートし、「人が
輝く元気で住みよいいばらき」を実現するため、新
しい目標に向かって行動を起こす年となります。

森林・林業の新しい振興計画としましては、まず、
林業の再生と山村の活性化を図り、持続的な森林
経営を進めるため、木を植え、育て、伐採し、

木材を利用するという「緑の循環システム」を確立
してまいります。また、山地災害の防止、水資源の
かん養のほか、地球温暖化防止にも資する「機能豊
かな森林」を創出することなどを基本方向として長
期的な視点に立った施策展開を図ってまいります。

特に、治山・林道事業は、森林資源の循環的な
利用を推進する基盤づくりであり、また、森林の
適正な整備に不可欠な「緑の社会資本」でありま
すので、公共事業の重点的かつ効率的な実施によ
り、その効果を最大限に発揮させてまいります。

皆様のご健勝ご活躍と、なお一層のご理解ご協
力をお願い申し上げます。新年のあいさつといたしま
す。

皆様のご健勝ご活躍と、なお一層のご理解ご協
力をお願い申し上げます。新年のあいさつといたしま
す。

～筑波山中腹の予防治山事業におけるコスト縮減の取り組み～ 茨城県県南地方総合事務所 林務課

1. 予防治山事業におけるコスト縮減の取り組み

つくば市国松の筑波山中腹における予防治山事業（H14～H16）において、谷止工や流路工などを施工しましたが、そのうち流路工と土留工につきましては、従来一般的に施工してきたブロック積流路工などに代えて、現場で発生する巨石（径80cm～100cm程度）を有効に活用して、巨石張流路工（総延長203.0m、高さ約2.0m）及び巨石積土留工（総延長107.0m、高さ1.4m）を施工しました。

2. コスト縮減の効果

現場発生材を活用したので、巨石張流路工（直工単価61千円/m）は、従来の3面張ブロック積流路工（直工単価78千円/m）に比べて、約22%のコスト縮減を実現しました。また、巨石積土留工（直工単価18千円/m）は、ブロック積土留工（直工単価23千円）に比べて、約22%のコスト縮減を実現しています。

現場は、水郷・筑波国定公園第1種特別地域に指定されており、景観に配慮した工法について検討した結果、現場発生材（巨石）を有効活用した治山施設による治山事業を計画し、平成14年に県

環境政策課に国定公園特別地域内の工作物新築許可を申請し同年度に承認を受けました。その効果としては、自然環境や周囲の景観に融合した治山施設になり、水郷・筑波国定公園のイメージにマッチした自然な印象の景観を創出することができました。

また、現場発生材を現場外に搬出することなく、現場内で処理することにより、資源の循環活用も図れました。

3. 今後の改善点や工夫点

使用材料が現場発生材ですので、材料の形状や規格を選ぶことができません。従って、ブロックなどの2次製品や現場打コンクリートを材料として使用する施工方法と比較すると、設計図どおりの施工が難しいという点があげられます。今回は、この工事の施工者が知事表彰を受賞するなど十分な成果は得られたと考えておりますが、現場内の限られた材料をより効率よく使用することを工夫することにより、治山施設としての機能の高度発揮や景観への融合効果などの更なる向上が期待できるのではないかと考えています。



予防治山事業【つくば市国松】



小学生の治山施設見学

町から村から

つくば市における森林整備

つくば市経済部農業課

つくば市は、茨城県の南西部に位置し、北部に関東の名山筑波山を擁し、水郷筑波国定公園の一翼を担い、年間を通して多くの観光客が訪れています。また、中南部は、関東ローム層に覆われた平坦な地形であり、点在する平地林と農地等が一体となって、落ち着いた田園風景を醸し出し、市中心部を占める筑波研究学園都市と相まって、美しい街並みを形成しています。

本市では、筑波研究学園都市開発や宅地、工業団地造成等によって都市化が進み、昭和47年に5,239haあった森林は、平成14年には4,169haとなり、30年間で1,000ha以上の森林が減少しています。



つくばエクスプレスから望む筑波山

さらに、昨年8月には、つくば・秋葉原間を最短45分で結ぶ「つくばエクスプレス」が開業し、今後、沿線開発や圏央道の整備具体化によって、都市化が一層加速することが確実な状況であり、残された森林資源の保全・整備が課題となっています。

このような中、森林の有する生活環境保全機能や保健文化機能の維持増進に対する市民ニーズは高まっており、都市近郊の森林において、生活環境保全・保健文化等公益的機能の高度発揮と市民参加による森林の造成を推進する必要に迫られて

います。

このため、本市の森林の中核をなす筑波山地域においては、筑波山観光の拠点となっている筑波山梅林及び筑波山生活環境保全林を通過し、桜川市に至る林道沼田新田酒寄線の林道改良事業を本年度から3年計画で道整備交付金事業を導入して実施しています。



林道改良工事が進む「沼田新田酒寄線」

この林道改良事業によって、森林ボランティアや増加する登山者・観光客等の通行上の安全を図るとともに、適正な森林施業の推進、治山事業の効率的な施工が期待されています。

また、中南部の都市近郊における里山林については、薪炭林や農用林としての利用が激減したことによって荒廃が進んでおり、身近な森林に対する市民の関心の高まる中、市民グループや森林ボランティア等が林業体験を通して森林整備に参加できる施策の展開を図っています。



ボランティアによる森林整備

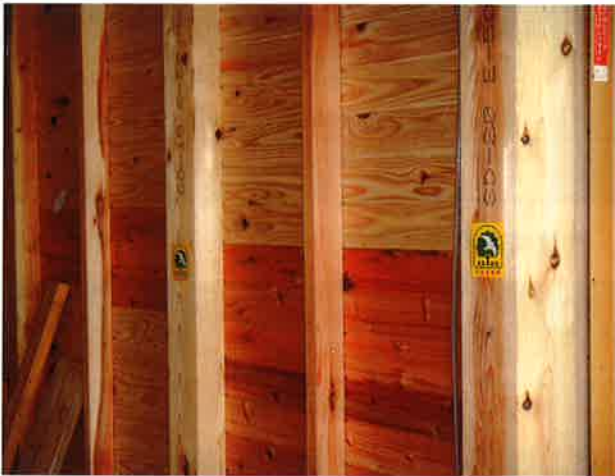
森林のネットワーク

県産材を使用した木造住宅建築に対する「柱材1棟分プレゼント」事業について

茨城県木材協同組合連合会

近年地球温暖化により生態系や気象等に深刻な影響を及ぼすことが問題となっております。しかしながら温室効果ガスの二酸化炭素の削減に重要な役割を担う森林を守るための、林業・木材産業を取り巻く環境は木材価格の低迷や山村の過疎化・住宅様式の変化等による木材需要の減少など厳しい状況が続いております。

このような中で県木連では、県産材利用の推進・木造住宅の建築促進等種々事業を実施しているところでありますが、その中で県の助成により昨年度から実施しております茨城県産の木材を活用して新築の一戸建てを建築された方への「柱材1棟分プレゼント」の事業についてご紹介いたします。



住宅内部（県産材スギの柱）

森林の公益的機能の発揮や資源循環型社会の構築を支える林業・木材産業を活力のある産業にするため、民間木材需要の多くを占める木造住宅において、地域材を積極的に使用する木造住宅の建築に対して助成することを目的とした「木造住宅建築促進事業」です。茨城県が街づくりを推進する地域・地区において、地域材を使用した木造住

宅建築に対して一戸当たり20万円を上限に助成する事業です。申込者の条件といたしましては下記になります。

- (1) 茨城県が街づくりを推進する地域・地区において建築されること
- (2) 上記に該当する土地に自ら居住するために建築される新築の一戸建て木造住宅とする
- (3) 県内に本社を置く建築士・大工・工務店・木材販売店によって建築・施行管理されること
- (4) 建物は建築基準を満たした住宅であること
- (5) 建物全体に地域材を50%以上使用する住宅であること
- (6) 茨城県民木造住宅建設資金利子補給制度（マイハウス資金制度）等の他の補助事業の利用者を除く



県産材を使用した木造住宅

なお、詳細につきましては、当茨城県木材協同組合連合会までお問い合わせ下さい。

今後も県産材の利用推進・木造住宅の建築促進等を通して茨城県の林業・木材産業を守ることに努めてまいりますので関係各位のより一層のご支援ご協力をお願いいたします。

協会だより

1. 治山林道コンクール審査会開催

平成17年8月18日(木)、水戸市において治山林道コンクール審査会を開催いたしました。

この審査会は6月9日付けで、県林業課長あてに対象工事等の推薦依頼をお願いして、7月20日にコンクール審査打合せ会議を県の各総合事務所担当者等を交えて行い、今年度の対象工事は治山22件、林道32件、治山木材使用19件、林道木材使用6件の中から実施要領に基づきながら各担当者から現地の状況等の意見と各工事完成度を聞き取りながらの審査を行いました。

8月18日当日は県林業課長の進行で、第1回目の審査及び現地審査を行った担当者の意見並びにその採点を参考に審査員の協議により順位を決定しました。なお、中央協会に推薦するものについては、中央協会の実施要領によって決定しました。

審査員名簿・審査の結果は次のとおりです。

<審査委員名簿>

◎印委員長 ○副委員長

所属課所	職名	氏名
茨城県農林水産部 林業課	課長	◎ 林 恵 二
〃 林政課	首席検査監	○ 川 野 和 彦
県北地方総合事務所 森林土木課	課長	○ 鬼 澤 昭 和
〃 大子分室	技佐兼分室長	海老根 四 郎
鹿行地方総合事務所 農林課	課長	平 林 英 男
県南地方総合事務所 林務課	課長	栗 田 晴 二
県西地方総合事務所 農林課	課長	渡 邊 稔
茨城県治山林道協会	専務理事	関 育 夫
茨城県林業土木事業協同組合	専務理事	関 節 夫

<審査の結果>

・治山工事

順位	事業名	請負業者	備考
1	復旧治山第1号	(株)中井工務店	
2	海岸防災林造成第1号	(株)岡部工務店	
3	地すべり防止第1号	(株)中島工務店	
4	海岸防災林造成第5号	(株)根本工務店	
5	予防治山第2号	(株)小林建設	
6	林地荒廃防止施設災害復旧	常総開発工業(株)	

・林道工事

順位	事業名	請負業者	備考
1	県単林道開設事業 西平浄蓮寺線(2工区)	(株)千葉工務店	
2	県単林道開設事業 西平浄蓮寺線(1工区)	大城建設(株)	
3	奥久慈グリーンライン林道 第10号 照山線	増子建設(株)	
4	国補林道開設事業 堰場飯測線	(株)後藤工務店	
5	国補林道開設事業 栗平馬打沢線	(株)片岡組	
6	奥久慈グリーンライン林道 第2号 北吉沢下野宮線	益子建設(株)	

・治山木材使用工事

順位	事業名	請負業者	備考
1	生活環境保全林整備第1号	(株)高野工務店	
2	予防治山第4号	北条工業(株)	
3	県単山地治山第27号	(有)滝建設	
4	生活環境保全林整備第2号	塚田造園建設(株)	
5	海岸防災林造成第4号	(株)伊東建設	

・林道木材使用工事

順位	事業名	請負業者	備考
1	国補林道開設事業 平諸沢入線	(株)水府工務店	
2	奥久慈グリーンライン林道 第11号 照山線	(株)瀧工務店	
3	国補林道開設事業 半田線	(株)関組	

2. 日本林道協会通常総会開催される

日本林道協会の平成17年度通常総会が平成17年11月25日(金)、東京都千代田区の全共連ビル6階「マツヤサロン」で開催されました。

総会は、綿貫民輔会長（衆議院議員・富山県会長）の挨拶に続き、日本林道協会創立55周年記念功労者表彰及び治山林道コンクール表彰が行われ、本県関係では、前副会長で前真壁町長の平間小四郎氏が永年にわたり林道事業の推進に積極的に協力したことにより、林野庁長官賞を受賞されました。



日本林道協会総会の会場

また、治山林道コンクール表彰では、8月に当協会主催で開催された茨城県内の治山林道コンクール審査で優秀な工事を中央協会に推薦した結果、次の方々が各賞を受賞されました。受賞され

ました方々誠におめでとうございます。さらなる活躍を期待いたします。

表彰のあと、関係国会議員先生の来賓祝辞につき、議事は原案のとおり可決承認され、盛会のうちに終了いたしました。

茨城県内の受賞者は次のとおりです。

◎(社)日本治山治水協会会長賞

・ 治山工事コンクール

復旧治山工事第1号（高萩市）

(株)中井工務店

・ 治山木材使用工事コンクール

生活環境保全林整備工事第1号（那珂市）

県北地方総合事務所森林土木課

◎日本林道協会会長賞

・ 林道維持管理コンクール

雪入線

かすみがうら市

・ 林道工事コンクール

堰場飯淵線新設工事（常陸太田市）

(株)後藤工務店

・ 林道木材使用工事コンクール

平諸沢入線新設工事（常陸太田市）

常陸太田市水府支所建設課



コンクール受賞者の方々

協会の主な動き

- ↑ 7月4日
第2回林業協会幹事会（水戸市）
- 7月5日
大瀧典夫前会長叙勲祝賀会（水戸市）
- 7月7日～8日
第26回関東甲静地区治山林道協会連絡協議会
通常総会（神奈川県）
- 7月11日～13日
都道府県森林土木コンサルタント連絡協議会
治山林道技術研修会（東京都）
- 7月17日
緑の羽根チャリティーゴルフ大会
（常陸大宮市）
- 7月20日
治山林道コンクール審査打合せ会議（水戸市）
- 7月21日～23日
役員現地研修会・第2回理事会
（愛知県・岐阜県・石川県）
- ↑ 8月4日
（社）日本治山治水協会 通常総会（東京都）
- 8月18日
治山林道コンクール審査会（水戸市）
- 8月27日
北浦広葉樹の森下刈り活動（北浦町）
- 8月30日
関東甲静地区常勤役職員会議
治山林道事業要望活動（東京都）
- ↑ 9月17日
第36回グリーン賞争奪球技大会（那珂市）
- 9月29日
第3回林業協会幹事会（水戸市）
- ↑ 10月1日
水郷県民の森山の下草刈り活動（潮来市）
- 10月7日
日本工業経済新聞社 支局開設50周年記念
講演祝賀会（水戸市）
- 10月11日
第45回全木連関東支部大会（つくば市）
- 10月12日
全国治山林道協会会長会議（東京都）
民有林振興会セミナー（東京都）
- 10月15日
県民参加の森づくり推進事業（城里町）
- 10月20日
「測量業者登録申請書」提出（国土交通省）
- 10月30日
第29回全国育樹祭（兵庫県）
- 10月31日～11月1日
北関東治山林道協会連絡会議（栃木県）
- ↑ 11月3日
グリーンフェスティバル2005（那珂市）
- 11月4日
公益法人実務研修会（水戸市）
- 11月7日
「平成18年度収支予算編成の実務」
特別講習会（東京都）
- 11月8日～9日
茨城県農林振興協議会現地調査（山形県）
- 11月11日
平成17年度 茨城県表彰式（水戸市）
- 11月18日
環境税 創設要求緊急大会（東京都）
- 11月21日
第3回理事会（水戸市）
- 11月25日
日本林道協会理事会・総会
治山林道コンクール表彰式（東京都）
- 11月29日～30日
林業先進事例現地見学会（福島県）
- ↑ 12月1日
第4回林業協会幹事会（水戸市）
- 12月5日
山口武平伝発刊並びに茨城県議会議員
在職50年表彰祝賀会（水戸市）
- 12月15日
林野公共事業推進本部開き（東京都）
- 12月20日
茨城県農林水産業関係団体連絡会
事務局会議（水戸市）

「みどりとともに」

（年2回 発行）
社団法人 茨城県治山林道協会
編集・発行 飯村精造
水戸市三の丸1丁目3番2号
林業会館3階
TEL 029-225-7280
FAX 029-225-7582
<http://business2.plala.or.jp/iba-crk>
e-mail:chisan@atlas.plala.or.jp